

このNews Letter も第2号を発行することができました。センターの活動は、一層多岐にわたり多彩なものになってきました。しかし大事なことは、日々の地道な活動であることには変わりません。EMSETの若手達は肅々と学生、若手医師、職員の技能研修に貢献してくださっています。看護部をはじめとして院内の各部署がセンターでの研修を日々、実施してくれています。教育に携わっておられる方々全てに深い敬意を表したく存じます。8月からは川崎塾の第三期生を迎えます。塾生と共に学び、良き医療人とは何かを問い続けたいと思います。センター長 柏原直樹

【川崎医大・フライブルグ大学と調印式】川崎医科大学とフライブルグ大学医学部の医師の海外研修プログラムに関する協定調印式が行なわれた。初期研修医を1か月間フライブルグ大学へ派遣。海外の医療制度を学ぶとともに国際的視野の獲得などを目指します。



【県議会環境文化保健福祉委員会視察】7月28日(月)岡山県議会環境文化保健福祉委員会と関係者13名による当センターの視察がありました。園尾病院長、柏原センター長より概要説明後、施設を視察されました。施設の充実と多彩な研修プログラム、また地域に開かれた当センターの取り組みなどについて質問があり、実際の研修風景も見学されました。



### 【明日の良き医療人を育成する川崎塾】

3期の川崎塾の日程が決定しました。第1回8月23日(土)、第2回10月25日(土)、第3回12月20日(土)となりました。3期は37名の参加がありました。3期のプログラムの内容については、従来のビデオ視聴、KJ法、ロールプレイ、ショート

レクチャー、ディベートを基本に行いながら、毎回、ブラッシュアップしてきます。今後の川崎塾は、1期2期生に対してフォローアップ研修、リーダーシップ研修などを行いながら、ファシリテーターとして参加に加わり、さらにスタッフが指導能力をつけ、研修プログラムの充実に努めながら、運営にあたっていきます。

#### 明日の良き医療人を育成する川崎塾

塾生募集!

3期生 第1回～第3回



良き医療人を育成するために川崎学園は創設されました。知識、技能の完成度を高めることは重要として、コミュニケーション能力、共感性に重きを置き、患者さんへの献身、他職種への敬意を持った相互支援・連携、良き医療人に求められるこれらの資質を顕彰する場が、川崎塾です。

記

【第1回】日時：平成26年 8月23日(土) 13:30～17:00(予定)  
【第2回】日時：平成26年 10月25日(土)  
【第3回】日時：平成26年 12月20日(土)

場所：本館11階臨床教育研修センター「演習室」  
共通テーマ：「良き医療人とは何かを問う」- 良きさんが考えてくれること  
定員：30名(定員が先着順で、締切させていただきます。)  
締切：平成26年7月19日(土)

※第1回～第3回まで出席可能な方で自願、他職を問いません。  
多数のご参加をお待ちしております。

主催：臨床教育研修センター(1140)

### 【What's kawasaki - KAWASAKI Spiritの源流を辿る旅-】

川崎学園の創設者、川崎祐宣名誉学園長と志を同じくされ、学園の創設にご尽力された方々からインタビュー撮影を行い、編集DVDを教育資料とすることが目的で始った。第1回目インタビューの江草安彦氏(旭川荘名管理理事長)に続き、第2回目を黒住宗晴氏(黒住教6代教主)にお願いしました。深い感銘を受けました。



黒住教6代教主 黒住宗晴氏



### 【日本医学教育学会 in Wakayama】

7月18日(金)～19日(土)第46回日本医学教育学会においてEMSET委員会の3名が発表しました。渡部芳子特任講師は「臨床技能教育チームEssential Medical Skill Education Teamの医学・医療教育への活用」、作田建夫講師は「臨床実習におけるシミュレーション教育導入の取り組み：クリニカルクラークシップとの補完的効果の検証」福元和彦大学院生は、「川崎医科大学附属病院における高機能シミュレーターを用いた参加型チームの医療教育の試み」について発表しました。



### 【EMSET】 Essential Medical Skill Education Team

学生・研修医を対象とした手技のマニュアル本Essential Medical Skill 本の改訂版を作成中で、画像のサイズ、精度を見直し、さらに見やすくなるよう工夫しています。4学年の臨床教育研修センター実習には、活用できるように準備しています。

### 【BLS合同講習会】

7月11日(金)17:30～臨床教育研修センターで急な心肺停止に陥った患者および学生に対してBLSを実践できるようになるため、医大・病院の事務職員を対象としたBLS合同講習会を開催し、スキルと救急蘇生について理解しました。受講生は38名で今後も継続していききたいと思います。



医大・病院事務職員合同講習会2014